② 19年度交付分　（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	21,439	①費用進行基準を採用した業務：業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務はない為、全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：21,439円（19年度交付分） （業務費：21,439円） イ）自己収入に係る収益計上はありません ウ）固定資産の取得はありません ③運営費交付金の振替額の積算根拠 研究施設の修繕にかかる支出額を限度として収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	21,439	
合計		21,439	

③ 20年度交付分　（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	36,227,108	①費用進行基準を採用した業務：業務達成基準及び期間進行基準を採用した業務はない為、全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：36,227,108円（20年度交付分） （管理費：20,539,069円、業務費：15,688,039円） イ）自己収入に係る収益計上はありません ウ）固定資産の取得はありません ③運営費交付金の振替額の積算根拠 研究施設等の修繕及び業務委託にかかる支出額を限度として収益化
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	36,227,108	
会計基準第81第３項による振替額		23,891,255	中期目標期間の最終年度であることから、独法会計基準第81第３項の規定に基づき運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		60,118,363	

④ 21年度交付分　（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
	運営費交付金収益	—	